

総合的な学習《第3学年》年間指導計画・評価計画

担当（合田・水野） 進路学習部

第3学年の目標

- (1) 「生きる」を全校テーマに設定し、課題解決学習、体験的学習、調べ学習や学習成果発表会等を通して、自ら積極的に課題を見つけ、課題を解決する意欲と能力を育て、社会貢献ができる態度を高めさせる。
- (2) 宿泊体験学習を通して、人との関わり方や道徳性を高めさせる。
- (3) 学校栄養職員や養護教諭を中心に全教職員が共通理解の上で食育を推進し、生徒に安全かつ健康な食生活の在り方について自ら考えさせる。
- (4) 社会体験などの体験を重視した学習活動を推進することにより、持続可能な社会を実現するための資質能力をはぐくむ。

★ 課は、課題設定能力、問は問題解決能力、学は学び方、ものの考え方、態は学習への主体的な態度

月	単元名	指導目標	指導内容	評価規準	評価方法	教科の関連
4	ガイダンス	・1年間の目的や流れを知らせる。	・総合学習の目的と流れの確認する。	態	・主体的に1年間の予定を立てようとする。	・行動観察
5	修学旅行ガイダンス	・日本の歴史・伝統文化について個々のテーマを設け各自が現地で確かめさせる。	・日本の歴史・伝統文化について興味をもち、テーマを設定する。	課	・日本の歴史・伝統文化に関する課題を見出し、テーマを進んで設定している。	・行動観察 ・ワークシート
6	修学旅行・事前調べ学習 個人テーマ設定 本調査とりまとめ 行動計画作り	・書籍、地図、パソコン等の資料を活用し、調べる力を高める。 ・個人テーマの設定をさせる。	・京都、奈良地方に関する地理、寺社、生活、美術工芸品、また、日本の歴史や人物などについての知識・考察を深めるための調べ学習を行う。	問	・調べる内容を理解し、有効な調べる手段を使って学習を進めている。	・行動観察 ・ワークシート
	セーフティ教室	・薬物乱用防止についての関心を高め、安全について考えさせる。	・講話において、薬物などの危険性を伝える。	態	・安全について考えることができる。	・感想文
7	伝統芸能鑑賞教室	・歌舞伎を観賞し、伝統文化への理解を深めさせる。	・歌舞伎の観賞をする。	学	・伝統文化について考えることができる。	・行動観察
	「めざせコスモポリタン」	・コミュニケーションツールとしての英語を学ぶ講座により、国際理解、異文化理解を深める。	・土曜授業において、各学年1時間の外部講師による講話を実施する。	学 態	・英語を学ぶことを通して国際理解・異文化理解を深める。 ・生きた英語を学ぶことの楽しさを学ぶ。	・行動観察
8	上級学校訪問の準備	・上級学校の制度や特色など学習する	・上級学校訪問を通して、自分の進路について考える。	学	・自身の進路を考えることができる。	・行動観察 ・報告用紙
9	修学旅行・事前確認 行動確認 前日指導	・個々に調べたテーマや級友の発表を参考に実地で体験させる。	・各自の班ごとに設定したコースを協力して行動する。	課	・班で協力し、コースを考え実行することができる。	・行動観察
10	修学旅行実地体験	・京都、奈良地方に関する地理、寺社、生活、美術工芸品、また、日本の歴史や人物などについての知識・考察を深めさせる。	・本物のもつ迫力や日本文化が培ってきたものに触れる。	学	・班活動への取り組み ・コース表	・班活動への取り組み ・コース表
11	修学旅行・事後学習	・班で協力して目標を達成する。	・京都、奈良地方に関する地理、寺社、生活、美術工芸品、また、日本の歴史や人物などについての知識を深め、考察できる。		・事後学習	・数学(四則計算) ・技術(情報)
1	食育 肉まん・餃子づくり	・豊かで楽しい食生活が人格や健康に大きな影響をもつことを知らせる。	・現在の自分の食生活や食事の取り方を見直す。	態	・班員と協力してメニューの決定、調理をしている。	・行動観察 ・班活動への取り組み ・ワークシート
2	地域清掃活動	・地域で育ってきた9年間を考えながら、地域貢献について考える。	・近隣の清掃活動を行う。	態	・地域貢献できることを考え、主体的に行動する。	・行動観察
3						家庭科(調理) 社会(公民)